

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成 17 年 12 月 8 日 (2005.12.8)

【公開番号】特開 2001-81042 (P2001-81042A)

【公開日】平成 13 年 3 月 27 日 (2001.3.27)

【出願番号】特願 2000-227474 (P2000-227474)

【国際特許分類第 7 版】

A 6 1 K	38/00	
A 6 1 K	31/7088	
A 6 1 K	39/00	
A 6 1 K	48/00	
A 6 1 P	35/00	
A 6 1 P	43/00	
C 0 7 K	5/10	
C 0 7 K	5/107	
C 0 7 K	5/117	
C 0 7 K	7/06	
C 0 7 K	7/08	
C 0 7 K	16/40	
C 1 2 N	9/12	
C 1 2 N	15/09	
C 1 2 Q	1/02	
C 1 2 Q	1/48	
C 1 2 Q	1/68	
G 0 1 N	33/15	
G 0 1 N	33/50	
G 0 1 N	33/53	
G 0 1 N	33/566	
G 0 1 N	33/573	
// C 1 2 P	21/08	

【 F I 】

A 6 1 K	37/02	
A 6 1 K	31/7088	
A 6 1 K	39/00	H
A 6 1 K	48/00	
A 6 1 P	35/00	
A 6 1 P	43/00	1 0 5
C 0 7 K	5/10	
C 0 7 K	5/107	
C 0 7 K	5/117	
C 0 7 K	7/06	
C 0 7 K	7/08	
C 0 7 K	16/40	
C 1 2 N	9/12	Z N A
C 1 2 Q	1/02	
C 1 2 Q	1/48	
C 1 2 Q	1/68	A
G 0 1 N	33/15	Z
G 0 1 N	33/50	Z

G 0 1 N	33/53	D
G 0 1 N	33/53	M
G 0 1 N	33/566	
G 0 1 N	33/573	A
C 1 2 N	15/00	Z N A A
C 1 2 P	21/08	

【手続補正書】

【提出日】平成17年10月24日(2005.10.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 ヒトテロメラーゼ逆転写酵素(h T R T)に対する免疫応答を誘発するためのワクチンであって、配列番号2の少なくとも8個の連続するアミノ酸を含む免疫原性ポリペプチドをコードする核酸ベクターを含む、ワクチン。

【請求項2】 請求項1に記載のワクチンであって、ここで、前記核酸が、配列番号1の少なくとも50個、100個、200個、または500個の連続するヌクレオチドを含む、ワクチン。

【請求項3】 請求項1または2に記載のワクチンであって、ここで、前記コードされるポリペプチドが、配列番号2の10個、15個、20個、50個、または100個の連続するアミノ酸を含む、ワクチン。

【請求項4】 請求項1～3のいずれか一項に記載のワクチンであって、ここで、前記コードされるポリペプチドが、全長テロメラーゼ逆転写酵素タンパク質である、ワクチン。

【請求項5】 請求項1～4のいずれか一項に記載のワクチンであって、ここで、前記コードされるポリペプチドが、テロメラーゼRNA成分とともに発現する場合に、テロメラーゼ活性を有さない、ワクチン。

【請求項6】 請求項1～5のいずれか一項に記載のワクチンであって、ここで、前記コードされるポリペプチドが、FFYxTEモチーフ(配列番号360)、モチーフ1(配列番号355)、モチーフ2(配列番号346)、モチーフA(配列番号357)、または、モチーフC(配列番号359)における変異または欠失を有する、ワクチン。

【請求項7】 請求項1～6のいずれか一項に記載のワクチンであって、ここで、前記核酸が、前記ポリペプチドの発現を制御するプロモーターをさらに含む、ワクチン。

【請求項8】 請求項1～7のいずれか一項に記載のワクチンであって、ここで、前記核酸が、プラスミドベクター；あるいは、ウイルスベクター、アデノウイルスベクター、ヘルペスウイルスベクター、または、エプスタインバーウイルスに含まれる、ワクチン。

【請求項9】 請求項1～8のいずれか一項に記載のワクチンであって、アジュバントおよび/または薬学的に受容可能なキャリアをさらに含む、ワクチン。

【請求項10】 請求項1～9のいずれか一項に記載のワクチンの使用であって、癌を処置するための医薬の製造のための使用。